

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.315

日本共産党横浜市議員大貫のり夫議会報告

発行日：2013年2月13日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



大型公共事業中心から、暮らしを守る予算に 2/8 予算議会に向けての市政懇談会開催

日本共産党横浜市議団は8日、予算議会に向けての市政懇談会を横浜市技能文化会館で開きました。寒さ厳しい中、52人が参加しました。

最初に私・大貫が市の2013年度予算案について、学校司書の導入など一部市民要望が実った部分もある

が、相変わらず大型公共工事優先の予算だと説明しました。

その後、14人の方から質問、意見や要望が出されました。内容は、高齢者福祉、放射線対策、新市庁舎建設、自然エネルギー、高速横浜環状道路、盛土などの造成宅地、35人学

級、障害者福祉、バリアフリー対策、横浜駅周辺大改造計画「エキサイトよこはま22」、市バスの便数削減、国保の減免制度、生活保護、成年後見人制度など、多岐にわたりました。

(2面に続く)



Twitter facebook **ご覧ください**

予算議会に向けての市政懇談会より

太陽光発電導入促進を

住宅用太陽光発電の導入を促進するための助成件数を半減させたことについて質問があり、大貫憲夫団長は「市は導入費用が安くなってきたから助成件数を減らすなどというが、そういうときだからこそ、補助を拡充して進めていくべきだ」と答えました。



福祉パス無料化の声を議会に



障害者が市内のバスや地下鉄を無料で利用できる福祉パスに利用者負担金を導入する条例案について、負担額が当初の3200円から1200円に引下げられたのは市民の運動の成果であるとの発言があり、あらかき由美子市議は「利用者から負担はやめてほしいとの要望を受けている。その声を議会に届けていきたい」と述べました。

高齢者施策は後退

高齢者対策の質問に対して、古谷やすひこ市議は、特別養護老人ホームの新規整備が240床と前年度から40床減っており、後退していると批判しました。



横浜市でも独自に35人学級を



また、35人学級の導入を政府がやめたが、東京都が独自に中1に35人学級を導入しようだが、横浜でも進めてほしいとの要望を受け、白井正子市議は「市は不登校やいじめに対応する児童支援の専任は増やしているが、それにとどまり、少人数学級のための先生は増やしていない。先生を増やす必要性を訴えていきたい」と応じました。

将来予測が立たない 南本牧埠頭整備

党市議団は12日(火)、予算議会を前にして南本牧ふ頭などの市内調査を行いました。

南本牧埠頭は、コンテナ貨物の増加やコンテナ船の大型化に対応した大水深・高規格コンテナバースの整備等を目的に、1990年から工事に着手しました。横浜港で最も新しいふ頭として、2001年4月には、大水深バースMC-1、MC-2が供用開始されています。現在、MC-3が435億円を投入しほぼ完成しています。さらにもう一つ、MC-4を作る計画です。

安倍政権の打ち出した大型公共事業の看板事業「国際コンテナ戦



南本牧ふ頭の航空写真(横浜市港湾局提供)。

略港湾」を追い風に、横浜市は新年度(2月補正も含む)に南本牧ふ頭整備などに143億円を計上しました。

中国や東南アジアの経済振興によって世界のコンテナ物流の変化し、残念ですが横浜港の位置が低下し、取り扱いコンテナ数も減少しています。ところが横浜市は、大水深バースを整備すれば、大型コンテナ船が来てくれるだろうという考えで整備を進めているのです。

調査で実際に南本牧大水深バース整備の巨大な現場を見て、将来予測立たない設備投資は、民間では考えられないことと改めて思いました。



私が指を指しているのは、現在船会社マースクに専用貸しているMC-1。スーパーガントリークレーンが並んでいる。

林市長らと予算意見交換会

日本共産党横浜市議団は8日、林文子市長と昼食を共にしながら、意見交換会を行いました。例年、予算審議を前にして行っているものです。

冒頭のあいさつで、林市長は予算の特徴を説明し、経済を活性化させ、福祉や暮らしにつなげたいと

強調した上で、厳しく議論・審議していただきたいと述べました。

私からは、発想を転換して、370万市民に着目し、人を育てることによって横浜経済を発展させるべきであり、投資すべきは子どもたちへだと述べました。さらに、市は、昨年末の政権交代などによる国政の変動から市民を守る防波堤としての役割



市長との意見交換会＝13日、市庁舎応接室。向かって左から白井、荒木、私・大貫、岩崎、古谷の各議員。市長は私の前。3副市長と財政、総務、政策の各局長も参加しました。

を充分果たしてほしいと述べました。

また、私は、予算案を提出してからはではなく、編成途中や予算案を提出する前に意見交換が必要と、意見を述べておきました。

お弁当は自費で、鯖の味噌煮、じゃがいもの鮭巻などでした。代金は私の普段のお昼代の倍の1200円。



ミジンコの独り言 生け花歴20数年のあらき議員が控え室に花をいけてくれる。今回はスイートピーとカトリア等でピンクの濃淡が可愛らしい。花はあたりを明るくしてくれるが、加えて花が少ないこの時期、一足先に春を運んでくれるよう。立春が過ぎたとは言えまだまだ寒い。どうぞご自愛を！(M)